

**附置研究所**

※印は共同利用・共同研究拠点, ☆印は大部門, □印は研究系, ◇印は客員研究部門, ◎印は寄附研究部門

研究所	設置目的
	研究部門等
	附属施設等
※化学研究所 大正15年10月開設	化学に関する特殊事項の学理及びその応用の研究を行う。 □物質創製化学, □材料機能化学, □生体機能化学, □環境物質化学, □複合基盤化学 先端ビームナノ科学センター (平成16年4月開設), 元素科学国際研究センター (平成15年4月開設), バイオインフォマティクスセンター (平成13年4月開設)
※人文科学研究所 昭和14年8月開設	世界文化に関する人文科学の総合研究を行う。 ☆文化研究創成, ☆文化生成, ☆文化表象, ☆文化構成, ☆文化連関 東アジア人文情報学研究センター (昭和40年4月開設), 現代中国研究センター (平成19年4月開設)
※再生医科学研究所 昭和16年3月開設	生体組織及び臓器の再生に関する学理及びその応用の研究を行う。 ☆生体機能学, ☆生体組織工学, ☆再生統御学, ☆再生医学応用, ☆幹細胞 再生実験動物施設 (昭和56年4月開設), ナノ再生医工学研究センター (平成16年4月開設)
※エネルギー理工学研究所 昭和16年11月開設	エネルギーの生成, 変換及び利用の高度化に関する研究を行う。 ☆エネルギー生成, ☆エネルギー機能変換, ☆エネルギー利用過程 エネルギー複合機構研究センター (平成8年5月開設)
※生存圏研究所 昭和19年5月開設	生存圏科学に関する研究及び人材育成を行う。 □生存圏診断統御, □生存圏戦略流動, □生存圏開発創成 開放型研究推進部 (平成16年4月開設), 生存圏学際萌芽研究センター (平成16年4月開設)
※防災研究所 昭和26年4月開設	災害に関する学理の研究及び防災に関する総合研究を行う。 ☆社会防災, ☆地震災害, ☆地震防災, ☆地盤災害, ☆気象・水象災害, ◎気象水文リスク情報 (日本気象協会) 巨大災害研究センター (平成8年5月開設), 地震予知研究センター (平成2年6月開設), 火山活動研究センター (平成8年5月開設), 斜面災害研究センター (平成15年4月開設), 流域災害研究センター (平成8年5月開設), 水資源環境研究センター (昭和53年4月開設)
※基礎物理学研究所 昭和28年8月開設	素粒子論その他の基礎物理学に関する研究を行う。 ☆物理学基礎, ☆物質構造, ☆極限構造
※ウイルス研究所 昭和31年4月開設	ウイルスの探求並びにウイルス病の予防及び治療に関する学理及びその応用の研究を行う。 ☆がんウイルス, ☆遺伝子動態調節, ☆生体応答学, ☆細胞生物学 ヒトレトロウイルス研究施設 (平成10年4月開設), 感染症モデル研究センター (平成14年4月開設), 新興ウイルス研究センター (平成17年4月開設)
※経済研究所 昭和37年4月開設	産業経済に関する総合研究を行う。 ☆経済情報解析, ☆経済制度, ☆経済戦略, ☆ファイナンス, ☆現代経済分析 複雑系経済研究センター (平成16年4月開設)
※数理解析研究所 昭和38年4月開設	数理解析に関する総合研究を行う。 ☆基礎数理, ☆無限解析, ☆応用数理 計算機構研究施設 (昭和46年4月開設)
※原子炉実験所 昭和38年4月開設	原子炉による実験及びこれに関連する研究を行う。 ☆原子力基礎工学, ☆粒子線基礎物性, ☆放射線生命科学, ◎中性子医療高度化 粒子線腫瘍学研究センター (昭和51年5月開設), 安全原子力システム研究センター (昭和50年4月開設)
※霊長類研究所 昭和42年6月開設	霊長類に関する総合研究を行う。 ☆進化系統, ☆社会生態, ☆認知科学, ☆神経科学, ☆ゲノム細胞, ◎チンパンジー (林原), ◎ワイルドライフサイエンス (名古屋鉄道) 人類進化モデル研究センター (平成11年4月開設), 国際共同先端研究センター (平成21年4月開設)
※東南アジア研究所 昭和40年4月開設	東南アジア地域に関する総合研究を行う。 ☆統合地域研究, ☆人間生態相関, ☆社会文化相関, ☆政治経済相関, ◇地域研究第一, ◇地域研究第二, ◇地域研究第三, ◇東南アジア諸語文献 地域研究情報ネットワーク部 (平成16年4月開設), 地域研究企画推進室 (平成16年4月開設)
iPS細胞研究所 平成22年4月開設	iPS細胞に関する学理及びその応用の研究を行う。 ☆未来生命科学開拓 (平成27年6月1日部門名変更), ☆増殖分化機構, ☆臨床応用, ☆基盤技術, ◎上廣倫理